



2025年2月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年4月11日

上場会社名 株式会社ジェイグループホールディングス 上場取引所 東
 コード番号 3063 URL <http://www.jgroup.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役会長 (氏名) 新田 二郎
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役副社長 (氏名) 林 芳郎 TEL 052-243-0026
 定時株主総会開催予定日 2025年5月29日 配当支払開始予定日 2025年5月15日
 有価証券報告書提出予定日 2025年5月30日
 決算補足説明資料作成の有無 : 有
 決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・証券アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2025年2月期の連結業績(2024年3月1日~2025年2月28日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年2月期	10,742	3.0	377	21.7	352	15.4	458	85.3
2024年2月期	10,433	30.2	309	—	305	—	247	—

(注) 包括利益 2025年2月期 479百万円(84.5%) 2024年2月期 259百万円(—%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益	自己資本当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2025年2月期	33.14	33.13	26.5	3.7	3.5
2024年2月期	21.03	21.01	18.4	3.3	3.0

(参考) 持分法投資損益 2025年2月期 一百万円 2024年2月期 一百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年2月期	9,813	1,948	19.4	45.33
2024年2月期	9,149	1,595	16.9	16.05

(参考) 自己資本 2025年2月期 1,907百万円 2024年2月期 1,547百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2025年2月期	835	△385	△158	1,561
2024年2月期	106	△184	△4	1,264

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額(合計)	配当性向(連結)	純資産配当率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2024年2月期	—	0.00	—	3.00	3.00	35	14.3	—
2025年2月期	—	2.00	—	2.00	4.00	48	12.1	13.0
2026年2月期(予想)	—	2.00	—	2.00	4.00		19.9	

3. 2026年2月期の連結業績予想(2025年3月1日~2026年2月28日)

(%表示は、対前期増減率)

通 期	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
	11,700	8.9	465	23.3	365	3.7	300	△34.5	20.09

※ 注記事項

(1) 期中における連結範囲の重要な変更 : 有

新規	4社 (社名)	株式会社エッジオブク リフ&コムレイド、株 式会社EOCクラシコ、 株式会社EOCブレイ、除外 ン、有限会社エー・ラ ウンド	1社 (社名)	NEW FIELD BANGKOK CO., LTD
----	---------	---	---------	-------------------------------

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- | | |
|----------------------|-----|
| ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| ② ①以外の会計方針の変更 | : 無 |
| ③ 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| ④ 修正再表示 | : 無 |

(3) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2025年2月期	12,397,400株	2024年2月期	12,177,400株
② 期末自己株式数	2025年2月期	200,153株	2024年2月期	200,153株
③ 期中平均株式数	2025年2月期	12,165,727株	2024年2月期	11,756,959株

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件等については、添付資料3ページ「1. 経営成績等の概況 (4) 今後の見通し」をご覧ください。

○種類株式の配当の状況

普通株式と権利関係の異なる種類株式に係る1株当たり配当金の内訳は以下のとおりであります。

A種種類株式	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年2月期	—	—	—	143,881.51	143,881.51
2025年2月期	—	—	—	50,000.00	50,000.00
2026年2月期(予想)	—	—	—	50,000.00	50,000.00

※2024年2月期のA種種類株式は、累積条項を基に計算をしております。

B種種類株式	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年2月期	—	—	—	40,109.59	40,109.59
2025年2月期	—	—	—	40,000.00	40,000.00
2026年2月期(予想)	—	—	—	40,000.00	40,000.00

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
3. 連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 連結貸借対照表	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	7
連結損益計算書	7
連結包括利益計算書	8
(3) 連結株主資本等変動計算書	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	13
(継続企業の前提に関する注記)	13
(セグメント情報等)	13
(1株当たり情報)	18
(重要な後発事象)	18

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、経済社会活動が活性化し、個人消費の回復やインバウンド需要の増加等を背景に、緩慢ながらも、景気回復の動きが続いております。一方で、エネルギー価格の上昇や円安に伴う物価上昇、ロシア・ウクライナ情勢の長期化や、金融引き締めによる影響などから、依然として先行き不透明な状態が続いております。

外食産業におきましては、人流の増加やインバウンド消費の拡大等に伴い売上高は増加しているものの、原材料価格の高騰や、人手不足など、厳しい経営環境が続いております。

このような環境のもと、当社グループでは、「たくさんのありがとうを集めよう」をスローガンに「人間力」を大切に、飲食事業では、カフェから居酒屋まで多業態を開発、展開し、他にも不動産事業や高速道路サービスエリア事業など多角化を図ることで、持続的な企業価値の向上に努めております。

当連結会計年度におきましては、既存店の改修、リニューアルや新たな業態への転換を図ったことにより、既存店が104.0%と好調に推移し、又、高速道路事業への3拠点目となる「清水パーキングエリア」への出店など新規出店も寄与し、前年度に対して大幅な増収増益となりました。

また、バルを中心とした飲食事業を展開する株式会社エッジオブクリフ&コムレイド他2社、有限会社エー・ラウンドを連結子会社化し、7店舗を取得しました。

2025年2月末日現在の業態数及び店舗数は、62業態111店舗(国内102店舗、海外1店舗、FC8店舗)となりました。

以上の結果、当連結会計年度の売上高は10,742百万円(前年同期比3.0%増)、営業利益は377百万円(同21.7%増)、経常利益は352百万円(同15.4%増)、親会社株主に帰属する当期純利益は458百万円(同85.3%増)となりました。

なお、当連結会計年度第4四半期に、2件のM&Aを実行したことにより、当初計画外の手数料等を計上したため、第2四半期に上方修正した業績予想につきましては、売上高、当期純利益は上回りましたが、営業利益及び経常利益は若干下回るものの、すべての利益項目で過去最高益を達成することができております。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

① 飲食事業

飲食事業におきましては、市場の回復に伴い新規出店に注力するとともに、株式会社エッジオブクリフ&コムレイド等の連結子会社化により、7店舗を取得いたしました。

新規出店といたしましては、2024年12月「清水パーキングエリア」(静岡県静岡市)、「寿司と天ぷらとわたくし」(名古屋市中村区)、「かわ屋」(名古屋市中村区)、2025年2月「吟醸マグロ」(京都市下京区)を新規オープンいたしました。

また、既存店舗の改修にも取り組みました。2024年5月「三枘三蔵」(宮城県仙台市)、「芋蔵」(東京都新宿区)、6月「芋蔵」(東京都豊島区)、8月「芋蔵」(東京都渋谷区)、2025年2月「てしごと屋」(名古屋市中村区)の内装の大きな修繕工事を行いました。

リニューアルでは、2024年6月「うしじま洋食店」(名古屋市中村区)を「REGOLITH」、10月「くぐる」(名古屋市中村区)を「ほっこり別邸」にリニューアルオープンいたしました。

また、2024年3月「猿カフェ」(東京都町田市)、5月「猿カフェ」(東京都新宿区)、6月「芋蔵」(東京都港区)、8月「あげ松」(愛知県刈谷市)、「芋蔵」(横浜市神奈川区)、「マキビシ」(愛知県刈谷市)、「金べこ」(愛知県豊田市)、9月「ハイボールへようこそ」(名古屋市中区)、「Bar泡」(名古屋市中区)、12月「狼牙包包軒」(名古屋市中区)、2025年1月「吟醸マグロ」(愛知県豊田市)を閉店いたしました。うち、7店舗を外部に転貸しております。

その結果、飲食事業における売上高10,074百万円(前年同期比3.2%増)、営業利益は1,270百万円(同9.5%増)となりました。

② 不動産事業

2023年6月に完全子会社である株式会社ジェイプロジェクトを吸収合併した影響により、セグメント間の賃貸売上が減少いたしました。

その結果、不動産事業における売上高487百万円(前年同期比32.4%減)、営業利益は108百万円(同19.0%減)となりました。

③ その他の事業

株式会社ジェイキャストの人材派遣業が終了したことにより、売上が減少いたしました。

その結果、卸売業及び人材派遣業等のその他の事業における売上高は262百万円(前年同期比31.8%減)、営業損失は106百万円(前年同期は営業損失111百万円)となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

当連結会計年度末における総資産は9,813百万円(前連結会計年度末比664百万円増加)となり、負債は7,865百万円(同311百万円増加)、純資産は1,948百万円(同352百万円増加)となりました。

流動資産につきましては、前連結会計年度末に比べ389百万円増加し2,379百万円となりました。これは、新規借入や立退料の受け取りなどにより現金及び預金が373百万円増加したことなどが主な要因であります。

固定資産につきましては、前連結会計年度末に比べ274百万円増加し7,433百万円となりました。これは、新規子会社の取得などによりのれんが161百万円、新規出店などにより差入保証金が72百万円それぞれ増加したことなどが主な要因であります。

流動負債につきましては、前連結会計年度末に比べ70百万円増加し1,682百万円となりました。これは、1年内返済予定の長期借入金が46百万円、買掛金が42百万円、未払法人税等が39百万円それぞれ増加した一方で、未払金が33百万円、未払消費税等が27百万円それぞれ減少したことなどが主な要因であります。

固定負債につきましては、前連結会計年度末に比べ241百万円増加し6,183百万円となりました。これは、長期借入金が171百万円、繰延税金負債が32百万円それぞれ増加したことなどが主な要因であります。

純資産につきましては、前連結会計年度末に比べ352百万円増加し1,948百万円となりました。これは、親会社に帰属する当期純利益の計上により458百万円、新株予約権の行使による株式の発行により132百万円それぞれ増加した一方で、剰余金の配当により143百万円、連結子会社株式の追加取得により77百万円それぞれ減少したことなどが主な要因であります。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、営業活動によるキャッシュ・フローが835百万円の資金増(前年同期は106百万円の資金増)、投資活動によるキャッシュ・フローが385百万円の資金減(前年同期は184百万円の資金減)、財務活動によるキャッシュ・フローが158百万円の資金減(前年同期は4百万円の資金減)となりました。

その結果、当連結会計年度末の資金残高は1,561百万円となり、前連結会計年度末の1,264百万円に比べ296百万円増加しております。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は、次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果、増加した資金は835百万円(前年同期は106百万円の資金増)となりました。これは主に、税金等調整前当期純利益を534百万円、減価償却費を291百万円、減損損失を140百万円計上し、未払金の減少額が69百万円、未払消費税等の減少額が38百万円あったことなどによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果、減少した資金は385百万円(前年同期は184百万円の資金減)となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出が351百万円あったことなどによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果、減少した資金は158百万円(前年同期は4百万円の資金減)となりました。これは主に、長期借入れによる収入が450百万円、長期借入金の返済による支出が488百万円、配当金の支払額が143百万円あったことなどによるものであります。

(4) 今後の見通し

今後の見通しにつきましては、社会経済活動の正常化、個人消費の復調などにより、外食需要は引き続き正常化した事業環境が続く事が見込まれる一方で、ロシア・ウクライナ情勢の長期化、アメリカの政策動向などにより、原材料及び資源価格の高騰、人手不足の深刻化など、引き続き不透明な状況が続くものと想定しております。

当社グループにおきましては、このような環境下において、引き続き店舗ポートフォリオの見直しを実施し収益改善を今後も進めてまいります。また、コロナ禍中は控えていた、新規出店につきましても、適宜進めてまいります。

これらの結果、2026年2月期の連結業績は、売上高11,700百万円(前年同期比8.9%増)、営業利益465百万円(同23.3%増)、経常利益365百万円(同3.7%増)、親会社株主に帰属する当期純利益300百万円(同34.5%減)を予想しております。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、当面は、日本基準で連結財務諸表を作成する方針であります。なお、今後の I F R S（国際財務報告基準）の適用につきましては、国内外の諸情勢を踏まえ、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年2月29日)	当連結会計年度 (2025年2月28日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,264,835	1,638,703
売掛金	346,846	392,116
棚卸資産	106,521	113,014
未収入金	103,874	57,390
その他	168,206	178,357
流動資産合計	1,990,284	2,379,582
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,072,452	2,072,714
工具、器具及び備品(純額)	143,443	161,840
土地	3,620,761	3,620,761
リース資産(純額)	36,082	26,434
その他(純額)	17,961	16,902
有形固定資産合計	5,890,701	5,898,652
無形固定資産		
のれん	294,401	455,792
その他	4,323	28,585
無形固定資産合計	298,725	484,377
投資その他の資産		
投資有価証券	7,330	7,330
差入保証金	849,949	922,428
その他	140,085	148,682
貸倒引当金	△28,032	△27,732
投資その他の資産合計	969,332	1,050,708
固定資産合計	7,158,758	7,433,738
繰延資産		
社債発行費	46	—
繰延資産合計	46	—
資産合計	9,149,089	9,813,320

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年2月29日)	当連結会計年度 (2025年2月28日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	264,779	307,321
1年内償還予定の社債	5,000	—
1年内返済予定の長期借入金	464,400	511,282
未払金	602,917	569,299
未払法人税等	18,938	58,562
未払消費税等	103,711	76,086
株主優待引当金	12,476	—
預り金	38,080	41,850
その他	101,724	117,773
流動負債合計	1,612,026	1,682,174
固定負債		
長期借入金	5,116,924	5,288,803
繰延税金負債	645,117	677,977
資産除去債務	65,391	65,167
その他	114,161	151,075
固定負債合計	5,941,595	6,183,023
負債合計	7,553,622	7,865,198
純資産の部		
株主資本		
資本金	85,786	45,419
資本剰余金	4,595,083	1,550,004
利益剰余金	△2,992,039	450,513
自己株式	△76,122	△76,122
株主資本合計	1,612,708	1,969,815
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	△65,314	△61,934
その他の包括利益累計額合計	△65,314	△61,934
新株予約権	6,300	3,000
非支配株主持分	41,773	37,240
純資産合計	1,595,467	1,948,122
負債純資産合計	9,149,089	9,813,320

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年3月1日 至 2024年2月29日)	当連結会計年度 (自 2024年3月1日 至 2025年2月28日)
売上高	10,433,229	10,742,457
売上原価	3,445,112	3,526,376
売上総利益	6,988,117	7,216,080
販売費及び一般管理費	6,678,310	6,838,975
営業利益	309,806	377,105
営業外収益		
受取利息	360	4,037
為替差益	36,334	17,805
協賛金収入	13,288	7,893
その他	26,205	19,503
営業外収益合計	76,189	49,240
営業外費用		
支払利息	58,033	61,995
金利スワップ評価損	3,245	—
その他	19,700	12,266
営業外費用合計	80,979	74,262
経常利益	305,016	352,083
特別利益		
固定資産売却益	4,981	3,311
貸倒引当金戻入額	156	—
関係会社株式売却益	15,000	—
受取和解金	22,166	—
補助金収入	60,000	—
受取立退料	—	322,687
その他	—	5,625
特別利益合計	102,304	331,624
特別損失		
固定資産除却損	815	3,600
店舗閉鎖損失	22,388	4,279
減損損失	116,045	140,946
その他	3,100	—
特別損失合計	142,349	148,826
税金等調整前当期純利益	264,970	534,882
法人税、住民税及び事業税	20,782	25,933
法人税等調整額	△20,161	32,860
法人税等合計	621	58,793
当期純利益	264,349	476,089
非支配株主に帰属する当期純利益	17,042	17,877
親会社株主に帰属する当期純利益	247,306	458,211

連結包括利益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年3月1日 至 2024年2月29日)	当連結会計年度 (自 2024年3月1日 至 2025年2月28日)
当期純利益	264,349	476,089
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	△4,483	3,380
その他の包括利益合計	△4,483	3,380
包括利益	259,866	479,469
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	242,823	461,591
非支配株主に係る包括利益	17,042	17,877

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2023年3月1日 至 2024年2月29日)

(単位：千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	58,980	5,262,943	△4,049,568	△76,122	1,196,232
当期変動額					
新株の発行(新株予約権の行使)	107,685	107,685			215,370
剰余金(その他資本剰余金)の配当		△40,113			△40,113
親会社株主に帰属する当期純利益			247,306		247,306
資本金から剰余金への振替	△80,878	80,878			-
欠損填補		△816,310	816,310		-
連結子会社株式の売却による持分の増減			△6,087		△6,087
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	26,806	△667,860	1,057,529	-	416,475
当期末残高	85,786	4,595,083	△2,992,039	△76,122	1,612,708

	その他の包括利益累計額		新株予約権	非支配株主持分	純資産合計
	為替換算調整勘定	その他の包括利益累計額合計			
当期首残高	△60,831	△60,831	700	24,730	1,160,833
当期変動額					
新株の発行(新株予約権の行使)					215,370
剰余金(その他資本剰余金)の配当					△40,113
親会社株主に帰属する当期純利益					247,306
資本金から剰余金への振替					-
欠損填補					-
連結子会社株式の売却による持分の増減					△6,087
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△4,483	△4,483	5,599	17,042	18,158
当期変動額合計	△4,483	△4,483	5,599	17,042	434,634
当期末残高	△65,314	△65,314	6,300	41,773	1,595,467

当連結会計年度(自 2024年3月1日 至 2025年2月28日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	85,786	4,595,083	△2,992,039	△76,122	1,612,708
当期変動額					
新株の発行(新株予約権の行使)	66,162	66,162			132,324
剰余金(その他資本剰余金)の配当		△119,205			△119,205
剰余金の配当			△24,394		△24,394
親会社株主に帰属する当期純利益			458,211		458,211
資本金から剰余金への振替	△106,529	106,529			-
欠損填補		△3,020,975	3,020,975		-
連結子会社株式の追加取得による持分の増減		△77,589			△77,589
連結子会社の清算による増減			△12,239		△12,239
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	△40,367	△3,045,078	3,442,553	-	357,107
当期末残高	45,419	1,550,004	450,513	△76,122	1,969,815

	その他の包括利益累計額		新株予約権	非支配株主持分	純資産合計
	為替換算調整勘定	その他の包括利益累計額合計			
当期首残高	△65,314	△65,314	6,300	41,773	1,595,467
当期変動額					
新株の発行(新株予約権の行使)					132,324
剰余金(その他資本剰余金)の配当					△119,205
剰余金の配当					△24,394
親会社株主に帰属する当期純利益					458,211
資本金から剰余金への振替					-
欠損填補					-
連結子会社株式の追加取得による持分の増減					△77,589
連結子会社の清算による増減					△12,239
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	3,380	3,380	△3,300	△4,532	△4,452
当期変動額合計	3,380	3,380	△3,300	△4,532	352,654
当期末残高	△61,934	△61,934	3,000	37,240	1,948,122

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年3月1日 至 2024年2月29日)	当連結会計年度 (自 2024年3月1日 至 2025年2月28日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	264,970	534,882
減価償却費	284,962	291,384
減損損失	116,045	140,946
のれん償却額	29,385	29,385
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△2,020	△300
株主優待引当金の増減額 (△は減少)	△5,333	△12,476
受取利息及び受取配当金	△362	△4,454
支払利息	58,033	61,995
受取和解金	△22,166	—
金利スワップ評価損益 (△は益)	3,245	—
有形固定資産売却損益 (△は益)	△4,981	△3,311
固定資産除却損	815	3,600
補助金収入	△60,000	—
受取立退料	—	△322,687
関係会社株式売却損益 (△は益)	△15,000	—
為替差損益 (△は益)	△36,334	△17,805
店舗閉鎖損失	22,388	4,279
売上債権の増減額 (△は増加)	△56,188	△11,518
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△20,853	△3,698
仕入債務の増減額 (△は減少)	32,291	5,675
未払金の増減額 (△は減少)	△131,999	△69,186
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△95,173	△38,452
その他	△245,660	3,931
小計	116,066	592,191
利息及び配当金の受取額	359	3,634
補助金の受取額	60,000	—
立退料の受取額	—	322,687
利息の支払額	△58,382	△62,137
法人税等の支払額又は還付額 (△は支払)	△11,490	△20,933
営業活動によるキャッシュ・フロー	106,552	835,443
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の純増減額 (△は増加)	12,201	△75,180
貸付けによる支出	△2,630	△2,560
貸付金の回収による収入	959	3,563
有形固定資産の取得による支出	△263,493	△351,653
有形固定資産の売却による収入	5,740	9,800
無形固定資産の取得による支出	△2,070	△26,768
差入保証金の差入による支出	△2,215	△60,278
差入保証金の回収による収入	35,552	32,762
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の売却による収入	13,907	—
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による収入	—	87,719
その他	17,623	△2,791
投資活動によるキャッシュ・フロー	△184,424	△385,386

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年3月1日 至 2024年2月29日)	当連結会計年度 (自 2024年3月1日 至 2025年2月28日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	375,000	450,000
長期借入金の返済による支出	△548,888	△488,575
リース債務の返済による支出	△1,800	—
社債の償還による支出	△10,000	△5,000
配当金の支払額	△40,113	△143,600
新株予約権の行使による株式の発行による収入	210,469	129,024
新株予約権の発行による収入	10,500	—
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出	—	△100,000
財務活動によるキャッシュ・フロー	△4,832	△158,150
現金及び現金同等物に係る換算差額	1,941	4,479
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△80,763	296,386
現金及び現金同等物の期首残高	1,345,599	1,264,835
現金及び現金同等物の期末残高	1,264,835	1,561,222

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

1. 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するため、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、居酒屋、レストランなどの飲食事業を中心に、不動産事業等の複数の事業を営んでおり、その事業区分ごとに当社及び当社の連結子会社が単一もしくは複数の事業に従事する事業活動を展開しております。

当社グループは、「飲食事業」、「不動産事業」の2つの事業別のセグメントを報告セグメントとしております。

「飲食事業」は、居酒屋、レストラン等での飲食サービスを提供しております。「不動産事業」は、不動産の賃貸・管理業務を行っております。

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、連結財務諸表作成のために採用している会計処理の方法と概ね同一であります。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。

セグメント間の内部収益及び振替高は市場実勢価格に基づいております。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度(自 2023年3月1日 至 2024年2月29日)

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	連結 財務諸表 計上額 (注)3
	飲食	不動産	計				
売上高							
(1) 外部顧客への 売上高	9,759,575	390,001	10,149,577	283,652	10,433,229	—	10,433,229
(2) セグメント間 の内部売上高 又は振替高	1,636	331,717	333,354	100,728	434,082	△434,082	—
計	9,761,212	721,719	10,482,931	384,380	10,867,312	△434,082	10,433,229
セグメント利益 又は損失(△)	1,159,953	133,792	1,293,746	△111,424	1,182,321	△872,514	309,806
セグメント資産	2,898,001	5,254,233	8,152,234	117,531	8,269,766	879,322	9,149,089
その他の項目							
減価償却費	162,701	94,044	256,745	9,597	266,343	18,618	284,962
有形固定資産及び 無形固定資産の 増加額	215,298	44,974	260,273	10,068	270,342	28,338	298,680

注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、卸売業及び人材派遣業等を含んでおります。

2. 調整額の内容は以下のとおりであります。

(1) セグメント利益又は損失(△)の調整額△872,514千円は、セグメント間取引消去及び各報告セグメントに配分していない全社費用であります。

(2) セグメント資産の調整額879,322千円は、全社資産であります。

全社資産の主なものは当社の余資運用資金及び管理部門に係る資産であります。

(3) 減価償却費の調整額は、本社管理部門の資産に係るものであります。

3. セグメント利益又は損失(△)は、連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。

当連結会計年度(自 2024年3月1日 至 2025年2月28日)

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	連結 財務諸表 計上額 (注)3
	飲食	不動産	計				
売上高							
(1) 外部顧客への 売上高	10,073,135	422,364	10,495,499	246,958	10,742,457	—	10,742,457
(2) セグメント間 の内部売上高 又は振替高	1,207	65,514	66,721	15,162	81,884	△81,884	—
計	10,074,342	487,879	10,562,221	262,121	10,824,342	△81,884	10,742,457
セグメント利益 又は損失 (△)	1,270,419	108,322	1,378,742	△106,948	1,271,794	△894,689	377,105
セグメント資産	3,960,427	5,159,147	9,119,575	70,113	9,189,688	623,632	9,813,320
その他の項目							
減価償却費	187,054	85,032	272,086	2,849	274,935	16,449	291,384
有形固定資産及び 無形固定資産の 増加額	382,631	1,564	384,195	7,401	391,596	33,060	424,656

注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、卸売業及び人材派遣業等を含んでおります。

2. 調整額の内容は以下のとおりであります。

(1) セグメント利益又は損失 (△) の調整額△894,689千円は、セグメント間取引消去及び各報告セグメントに配分していない全社費用であります。

(2) セグメント資産の調整額623,632千円は、全社資産であります。

全社資産の主なものは当社の余資運用資金及び管理部門に係る資産であります。

(3) 減価償却費の調整額は、本社管理部門の資産に係るものであります。

3. セグメント利益又は損失 (△) は、連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。

【関連情報】

前連結会計年度(自 2023年3月1日 至 2024年2月29日)

1. 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が連結貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、記載を省略しております。

3. 主要な顧客ごとの情報

外部顧客に対する売上高のうち、連結損益計算書の売上高の10%以上を占める相手先がないため、記載を省略しております。

当連結会計年度(自 2024年3月1日 至 2025年2月28日)

1. 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が連結貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、記載を省略しております。

3. 主要な顧客ごとの情報

外部顧客に対する売上高のうち、連結損益計算書の売上高の10%以上を占める相手先がないため、記載を省略しております。

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

前連結会計年度(自 2023年3月1日 至 2024年2月29日)

(単位:千円)

	飲食	不動産	その他	全社・消去	合計
減損損失	27,877	—	88,167	—	116,045

当連結会計年度(自 2024年3月1日 至 2025年2月28日)

(単位:千円)

	飲食	不動産	その他	全社・消去	合計
減損損失	140,704	—	242	—	140,946

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

前連結会計年度(自 2023年3月1日 至 2024年2月29日)

(単位:千円)

	飲食	不動産	その他	全社・消去	合計
当期償却額	23,173	6,212	—	—	29,385
当期末残高	202,768	91,633	—	—	294,401

当連結会計年度(自 2024年3月1日 至 2025年2月28日)

(単位:千円)

	飲食	不動産	その他	全社・消去	合計
当期償却額	23,173	6,212	—	—	29,385
当期末残高	370,371	85,420	—	—	455,792

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

前連結会計年度(自 2023年3月1日 至 2024年2月29日)

該当事項はありません。

当連結会計年度(自 2024年3月1日 至 2025年2月28日)

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2023年3月1日 至 2024年2月29日)	当連結会計年度 (自 2024年3月1日 至 2025年2月28日)
1株当たり純資産額	16円05銭	45円33銭
1株当たり当期純利益	21円03銭	33円14銭
潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	21円01銭	33円13銭

(注) 1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2023年3月1日 至 2024年2月29日)	当連結会計年度 (自 2024年3月1日 至 2025年2月28日)
1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	247,306	458,211
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	55,000
(うち優先配当額(千円))	—	(55,000)
普通株式に係る親会社株主に帰属する 当期純利益(千円)	247,306	403,211
普通株式の期中平均株式数(株)	11,756,959	12,165,727
潜在株式調整後1株当たり当期純利益		
普通株式増加数(株)	16,138	3,838
(うち新株予約権(株))	(16,138)	(3,838)
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり 当期純利益の算定に含めなかった潜在株式の概要	2023年10月23日開催の取締役会決議による第4回新株予約権 新株予約権の数 7,500個 (普通株式 750,000株) 2023年10月23日開催の取締役会決議による第5回新株予約権 新株予約権の数 7,500個 (普通株式 750,000株)	2023年10月23日開催の取締役会決議による第4回新株予約権 新株予約権の数 7,500個 (普通株式 750,000株) 2023年10月23日開催の取締役会決議による第5回新株予約権 新株予約権の数 7,500個 (普通株式 750,000株)

(重要な後発事象)

該当事項はありません。